

まちづくり交付金 事後評価シート
住吉・城東地区

平成21年12月

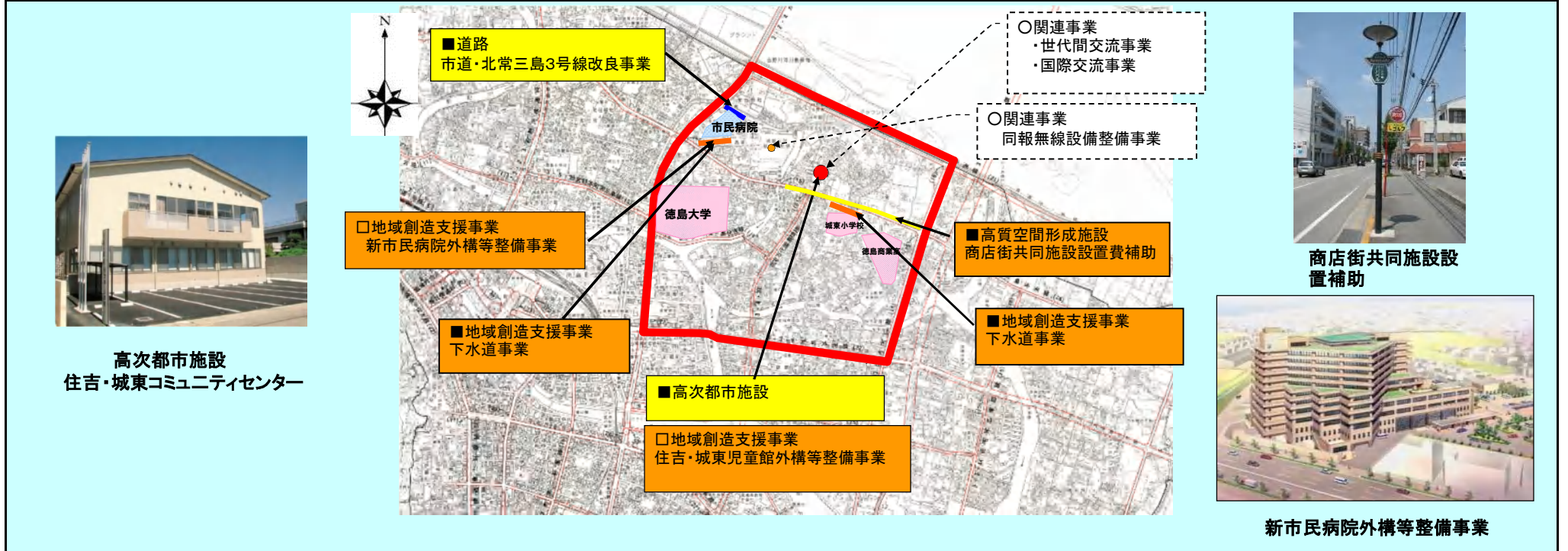
徳島県徳島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	徳島県		市町村名	徳島市		地区名	住吉・城東地区		面積	195ha			
交付期間	平成18年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	296.4	国費率	0.435				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	市道・北常三島3号線改良事業 商店街共同施設設置(照明施設40基) 住吉・城東コミュニティセンター									
			提案事業	下水道 新市民病院外構等整備事業									
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			基幹事業	なし			-			-			
			提案事業	住吉・城東児童館駐輪場整備事業			児童館の外構整備事業で駐輪場の整備事業も行われるため、事業の必要性がなくなった(第1回変更)。			影響なし			
	住吉・城東コミュニティセンター新築事業			防災機能の強化に資する活動拠点となる公益施設整備について、支援拡充されたことに伴いコミュニティセンターの提案事業部分が基幹事業として認められることになったため(第3回変更・平成20年度国交省2次補正予算追加による)。			影響なし						
新たに追加した事業		基幹事業	なし										
		提案事業	住吉・城東児童館外構等整備事業			児童館を訪れる利用者(児童、その保護者等)の利便性の向上のために、自転車置場、舗装工事などの外構整備として追加			児童館の来場者数を増やす目標に影響を与えるが数値目標は据え置く。				
交付期間の変更		当初	平成18年～20年		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更	平成18年～21年										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	児童館の利用人数	人/日	0	H17	60	H21	-	73	○	あり	児童館の外構整備による利便性の向上によって、利用人数が増加	平成22年7月
	指標2	コミュニティセンター施設の利用回数	回/月	0	H17	130	H21	-	163	○	あり	コミセンの整備や住民同士が交流できる事業の実施により、利用回数が増加	平成22年7月
	指標3	避難所収容人員増加率(避難所収容人数)	%(人)	100(1,017)	H17	110(1,117)	H21	-	110(1,117)	○	あり	コミセンの2階部分を避難場所として活用したために、地区の収容人員が増加	-
	指標4										あり		
指標5										なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	-	-	-	-							-	-
	その他の数値指標2	-	-	-	-							-	-
その他の数値指標3	-	-	-	-							-	-	
4)定性的な効果発現状況	商店街共同施設設備費補助事業として、商店街に街路灯を40基設置した。これにより商店街のイメージアップに繋がり、求心力を高めることで、商店街全体を活性化することに貢献した。また商店街にはスーパーや娯楽施設が多く、近くには小学校もあり、人の往来が多い。街路灯は夜間にはライトアップされるので、商店街の近くに住む人々の安全性を高めることにもつながった。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

住吉・城東地区(徳島県徳島市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標	多世代・価値観の多様な住民が交流できる安心・快適な公共空間を創出し、地域コミュニティの活性化と良好な生活環境の形成を図ると共に、災害時における防災機能の向上を図る	児童館の利用人数	単位: 人/日	0	H17	60	H21	73	H21
		コミュニティセンター施設の利用回数	単位: 回/月	0	H17	130	H21	163	H21
目標1	公共施設整備により、市民交流の促進を図る。(当地区の地域コミュニティ再生を図り、活気のある子供達の声にあふれるまちづくりを目指す)	避難所収容人員増加率(避難所収容人数)	単位: %(人)	100(1,017)	H17	110(1,117)	H21	110(1,117)	H21
目標2	災害時における防災機能の向上を図り、被害を最小限に食い止める								
目標3	商業活力を創出する環境づくり(商業地区のイメージアップ)								



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の整備によって子育て支援を深めることができるようになったが、高齢者の増加に対してどのような対策をとるかという課題も残っている。 ・コミセンを一時的にではなく、長期的な利用につなげるような事業を行っていく必要がある。 ・コミセンを避難場所として最大限に活用するためにも、コミセンが避難所であるということを住民に広く認知させたり、住民の防災意識を向上させるためにはどうしたらよいかという課題が新たに生まれた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に対するまちづくりを更に進めるためにも、細街路の解消、既存建築物の補強、避難路の確保などで予防対策の強化を引き続き進めていく必要がある。 ・目標の3つ目である商業活力を創出する環境づくりに関しては、目標を定量化する指標がなかったため、今後まちづくりを行っていく際は具体的な指標を使って、その数値と照らしあわせながら事業を行っていく必要がある。 ・「第4次徳島市総合計画」の当地区の整備方針にもあるように、海岸や河川周辺の景観づくりにも積極的に目を向けていく必要がある。